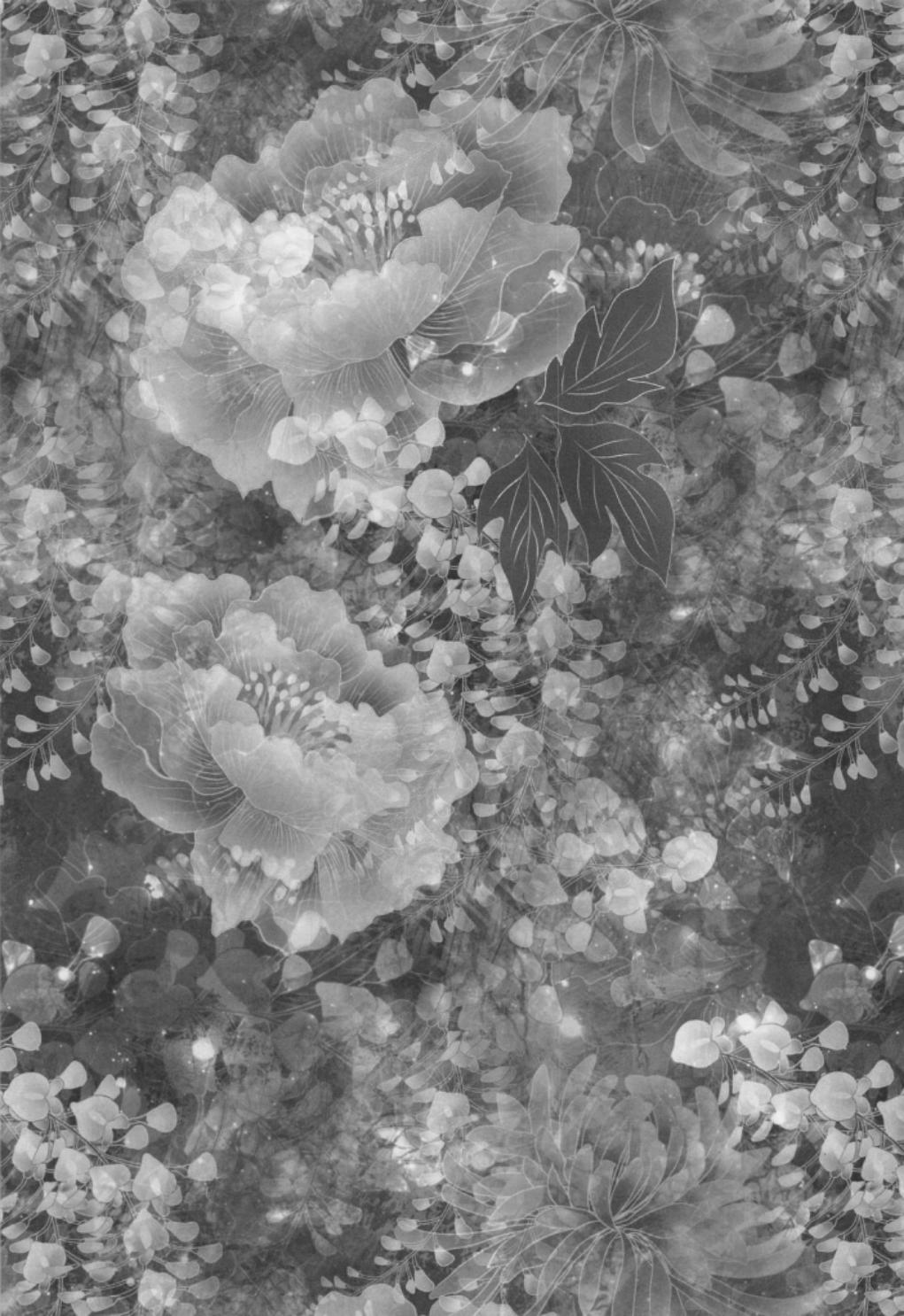


「R18」

—FOR—
ADULT
ONLY

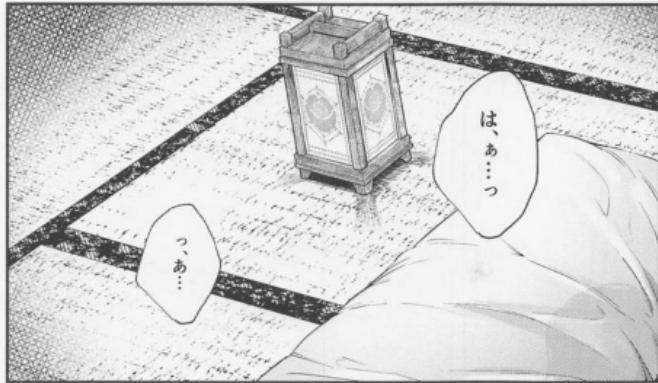


金魚の花弁
君に注ぐ
然れど



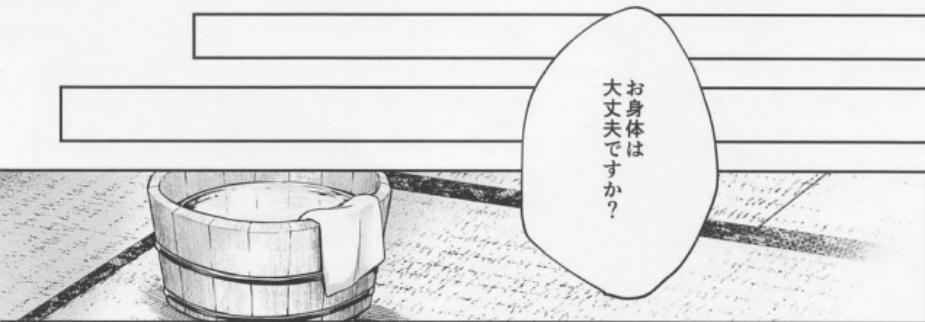
然れど、
君に注ぐ

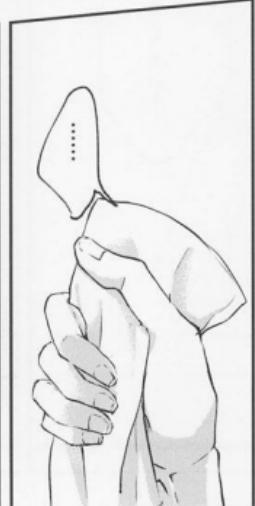
金魚の花弁
| 前編



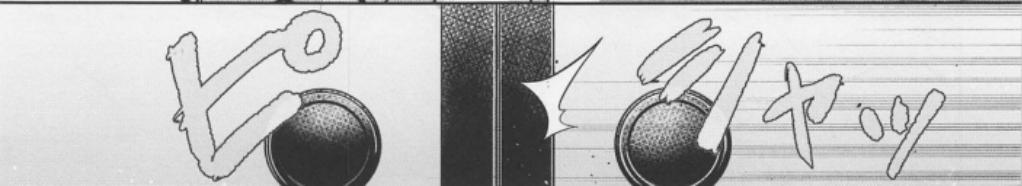


お身体は
大丈夫ですか？









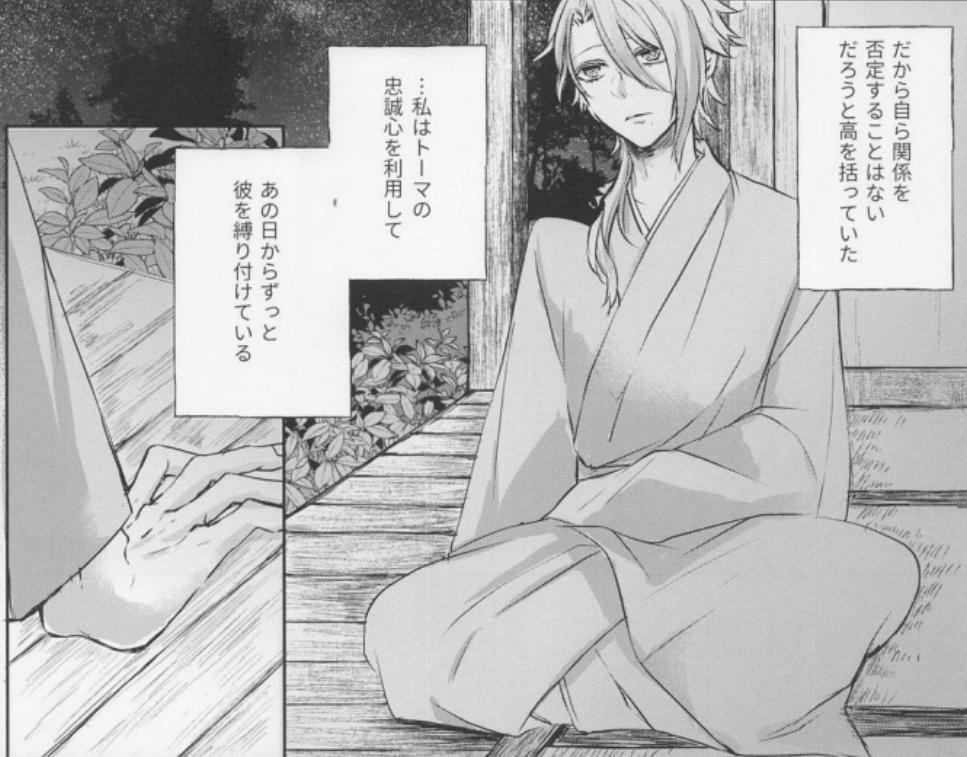
でもまさか
トーマの方から
願い出るなんて…

何か心境の変化でも
あつたのだろうか

私は
身体に繋がりはあれど
恋仲ではない

誰にも言えない
心疾しい関係

いつかは
終わらせなければ
ならないと思っていた



数年前



父上と親交深かつた
人物だからといつて
多少なりとも
気を緩ませるなど...

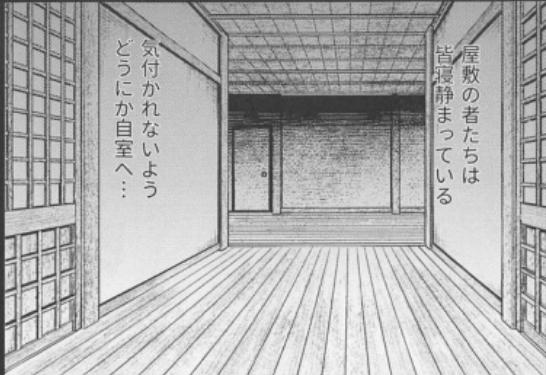
私も甘い:
もっと気を張り
留意せねば

...不覚を取った



気が付かれないよう
どうにか自室へ:

皆寂静まつてゐる
屋敷の者たちは









だめだ
君にそんなこと
させられない

これは
オレの我慢です

でも貴方の許しがないと
オレはこれ以上
若に触れられないと



たった一言で
いいんです

どうか
若に触れても良いと…
許しを下さい

トーマ…



…私を…慰めて

ご随意のままに

薬を盛られた
哀れな主人に
一夜限りの慰めを

そのつもりだったのに

ン…ツ

このまま
出してください

トーマの手が
あなたがくて
心地良くて

上手に達せましたね

はっ…

トーマの…
かたくなってる…

与えられた温もりが
忘れられず
彼を求めるようになつてしまつた

…では
オレは失礼します

私が達したあと
すぐに部屋をあとにする
トーマの背中を見ていると

待って

トーマ…
私の我慢を
きいてくれる?



どうやつたらもつと
私の元に引き留める事が
できるのが必死に考えた

わがまま、とは…

慰めてほしい…

や…
若…その意味を理解して
いらっしゃいますか…?



私が好奇心旺盛なことは
知つていいるんだろう?

ここでも快感を
得られると知つてね
試してみたくなつたんだ

無理にとはいわない
私は男だし君だつて
抱く相手は選びたい筈だ

オレは貴方が望むなら
なんだつてします

トーマは優しいね

その優しさを利用した
我ながら雑な誘い文句

私は狡猾でトーマが
断らないことを
わかつていて
誘つた

口付けは
想い人としなさい

あの日から
トーマの忠誠心を
疑つたことはないを

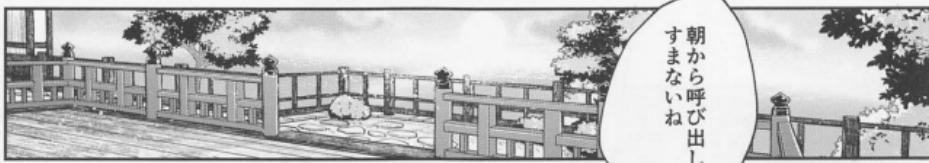
だからこそ
その真摯な想いを利用した

嬉しきを映して
いるのが
あの澄んだ瞳が
つかつたんだ

それなら尚のこと

自由にさせて
やらねばならないな

ああ…めしかして想い人が
できたのだろ？か…



誰が何と言おうと
オレは稻妻を…

若とお嬢の元を
離れる気はありません

この神の目が
顕現したときの誓いに
揺るぎはない

私の信念は
知つてているだろう

オレの家は
此処ではないと
仰るのですか……？



申し訳ありません
お取り込み中でしたか

トーマ
下がりなさい

若…

構いませんよ

……オレは
納得しませんから

やはり大事な話し合いを
されていたのではないか…?

問題ありません

それなら
良いのですが…

しかし珍しいですね
トーマが当主様に
刃向うなんて

ごく稀に
そういう事も
あるんですよ

トーマはああ見えて
意外と頑固なので

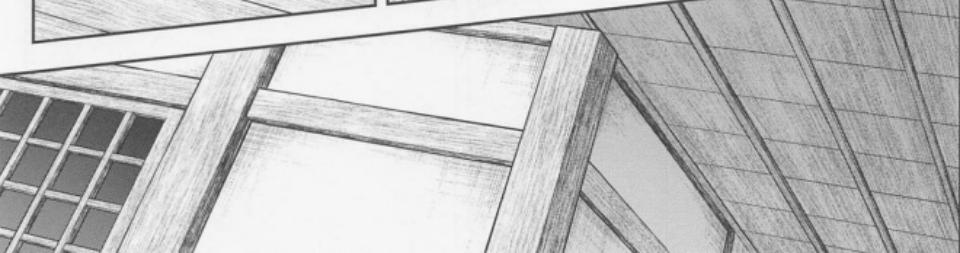
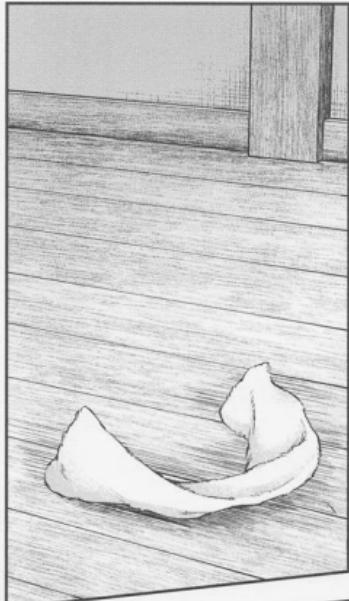
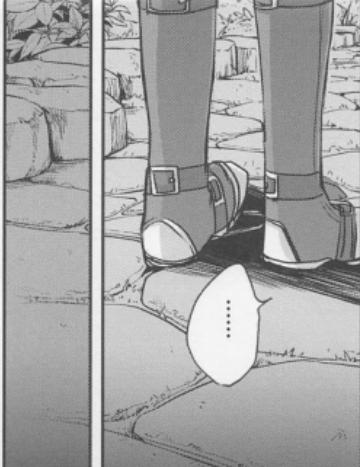
幼い頃はよく
喧嘩をしたもので

それは…
見てみたいですね…

ふふ

…さて
このあと彼は
どう出るかな





…若

どうしてオレのこと
避けるんですか

……私が多忙な事を
この家の家政を掌る君が
存じていないと?

…稚拙な挑発だね

逃げるんですか
神里家当主とも
あろうお方が

貴方が聞く耳を持つて
くださらないので
拙くもなります

お願いです
どうか話を
させてください

これ以上
話すことは…

ああ…
もしかして心配して
くれてるのかい？

君以外にも慰めて
くれる人はいるのだから
気にしなくていいんだよ

情事の相手が
自分だけだと思うなんて
モンドの人間は案外が
ロマンチストなんだね

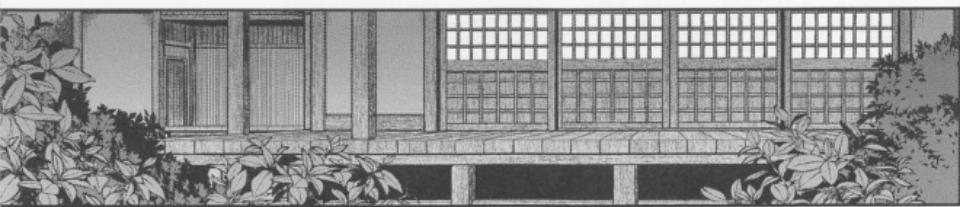
…は？

君に咎められる
調れはないよ

そのような戯れは
御止めください

オレは貴方のことが
大切なんです…つ





…大丈
これでいい

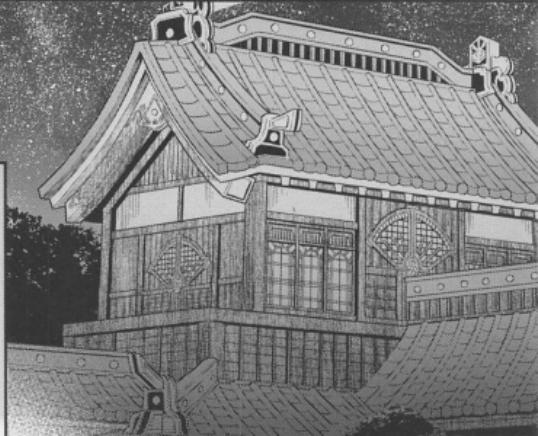
流石のトマも
あそこまで言え
これ以上食い下がるまい

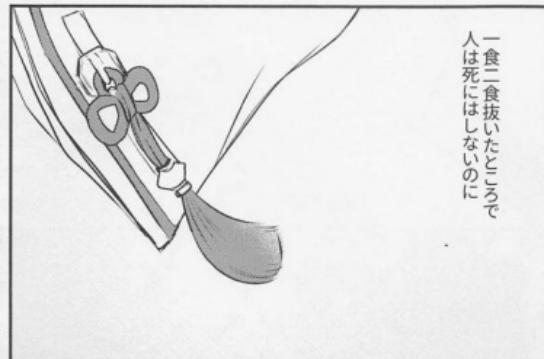
酷い言葉を浴びせて
手を振り払ってしまった



嫌われても
仕方がない…

当主様
おはようござります





おはようございます



そろそろ休憩を
取つてください
徹夜なんて
以ての外です



トーマのことばかり
気付いたら
考えている

私の中では
彼はこんなにも
大きな存在なのかな…



私の中では
彼はこんなにも
大きな存在なのかな…



集中してゐる間は
余計なことを
考えなくて済む

急を要する書類は
粗方片付けたけれど
もう少しだけ
処理してしまおうか



ひとつのことには
囚われるわけには
いかない

私には
やるべきことが
沢山あるのだから









前後編になりました。
後編は10月頃発行予定です。
拗らせ両片想いが大好きです。

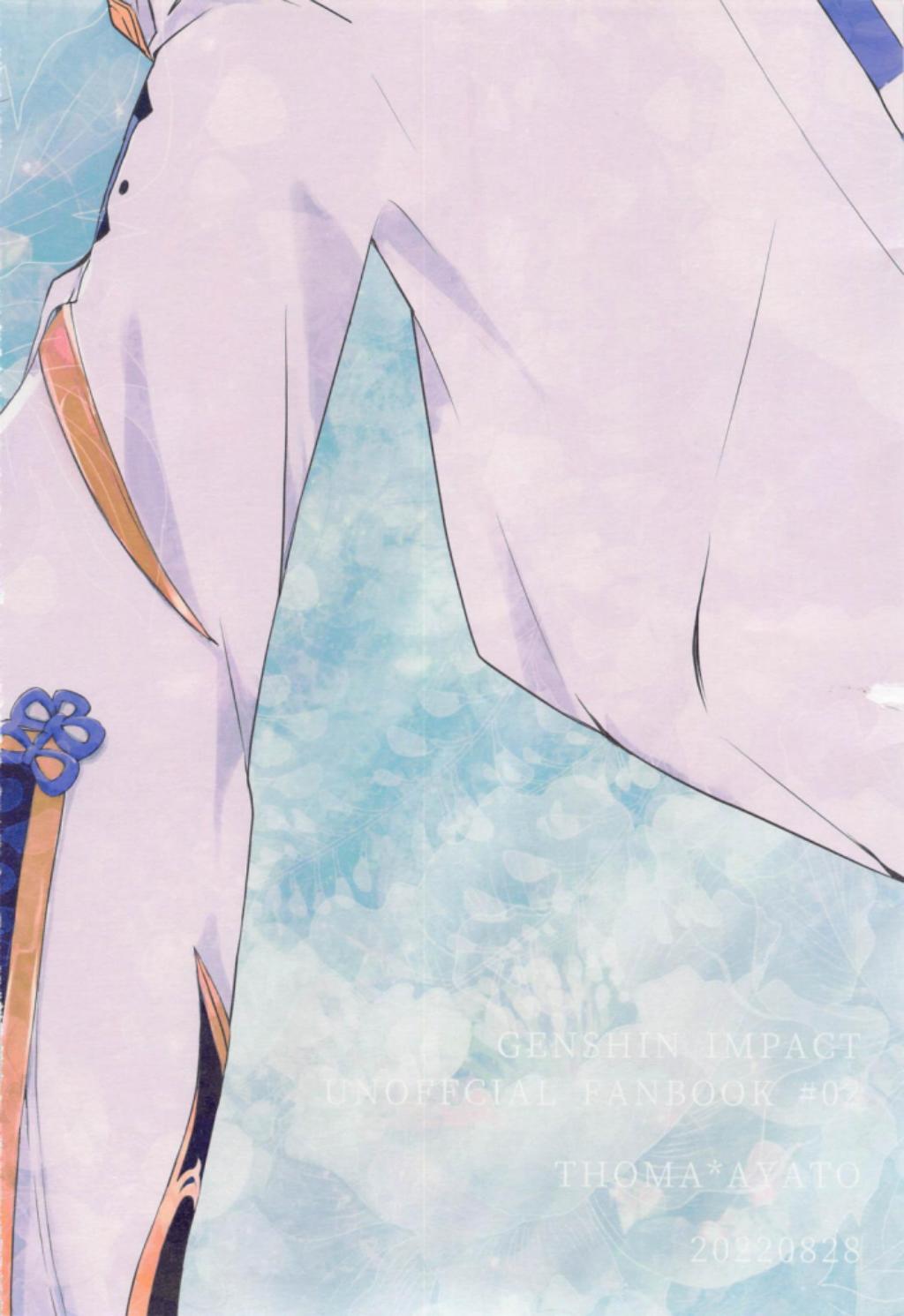
然れど、君に注ぐ金魚の花弁

GENSHIN IMPACT
UNOFFICIAL FANBOOK #02
THOMA * AYATO

2022.08.28

発行：紺青淪/紺
konzyou.ron@gmail.com
印刷：くりえい社 様
無断転載・複製・ネットオークションへの出品禁止。

Special Thanks 
メツフ"シさん 



GENSHIN IMPACT
UNOFFICIAL FANBOOK #02

THOMA*AYATO

20220828